



2024年10月26日（土）

13時30分～16時30分

（13時受付開始）

会場：南山大学

R棟 1階フラッテンホール

名古屋市昭和区山里町18

（地下鉄名城線「八事日赤」駅より徒歩約8分）

事前申込不要・参加費無料



◇趣旨説明

谷沢明（愛知淑徳大学・名誉教授）

◇パネリスト報告

・藤川美代子（南山大学・准教授）

「水上と陸上に住まう術

－中国福建の河と海に生きる

連家船漁民の生活史－」

・福本拓（南山大学・教授）

「在日朝鮮人集住地区の暮らしと住まい

－エスニック社会と資本の役割に

着目して－」

・池田孝博（柏崎市立博物館・学芸員）

「暮らしを築く場としての小屋

－新潟県の海辺を事例に－」



◇パネルディスカッション

藤川美代子、福本拓、池田孝博

司会：林哲志

（愛知県立成章高等学校・教諭）

一般社団法人 日本民俗建築学会 第29回シンポジウム

「住まう」空間を求めて

－暮らしの場の確保と変容を探究する－

主催：一般社団法人 日本民俗建築学会

minken@outlook.jp

後援：南山大学

共催：南山大学人類学研究所

実行委員：藤川美代子（委員長）

谷沢明、林哲志、佐藤弘隆

事業担当：森隆男

